

## 平成25年度第2回水産研究所研究評価委員会 事後評価結果

◇日時 平成26年3月13日 午前10時00分～午後3時00分まで

◇場所 水産研究所2F大会議室

◇評価対象の研究課題

(1) イセエビ種苗生産の安定向上に関する研究

◇評価結果

平成25年度 事後評価

評価項目 評価対象研究課題	目標の達成度				技術の 発展性			技術移転・ 普及性の 具体性			今後の 研究方向		
	A	B	C	D	1	2	3	1	2	3	1	2	3
イセエビ種苗生産の安定 性向上に関する研究	2	2			4			3	1		4		

注)表中の数字は研究評価委員4名の評価結果(人数)

【目標の達成度】

- A: 目標以上達成
- B: ほぼ目標通り
- C: 一部不十分
- D: 不十分

【技術移転・普及性の具体性】

- 1: 技術移転の可能性あり
- 2: 製品化・普及への具体性あり
- 3: 技術情報として有効

【技術の発展性】

- 1: 課題全体としての発展性あり
- 2: 一部の中小課題について発展性あり
- 3: 発展性は少ない

【今後の研究方向】

- 1: 新規課題として未完成技術の開発を図る
- 2: 未達成課題については継続して完成させる
- 3: 課題を終了する

◇評価結果のまとめ

1) 目標の達成度

目標の達成度については、「目標以上達成」が2名、「ほぼ目標通り」が2名と、概ね目標が達成できたとの評価を頂きました。

2) 技術の発展性

技術の発展性については、すべての委員から「課題全体として発展性あり」との評価を頂きました。

3) 技術移転・普及性の具体性

技術移転・普及の具体性については、「技術移転の可能性あり」が3名、「製品化・普及への具体性あり」が1名で、概ね技術移転・普及の具体性があるとの評価を頂きました。

4) 今後の研究方向

今後の研究方向については、すべての委員から「新規課題として未完成技術の開発を図る」との評価を頂きました。委員の方々から頂いた意見を参考に、イセエビ幼生技術の革新的発展を目指し、次期事業において効率的、効果的に研究活動を進めてまいります。